勝山市広報

発行　勝山市役所
発行人　山内継喜
編集　総務課
印刷所　勝山朝日KK

臨時市議会開く

市税条例改正

自転車荷車税を廃止!!

――軽自動車税を新設――

地方税法の改正による市税条例の一部改正の件ほか六件を審議する臨時市議会は去る五月十一日村岡出張所において開かれ、慎重審議の結果全議案を原案どおり可決。最後に地方自治法改正に伴う選挙管理委員一名の増員選挙が行われ、指名推せんの方法により勝山市下元禄天立満氏（五一）が全会一致で選ばれました。

耕転機は（標準より二百円安）で八百円

市税条例一部改正

これはさきの国会で地方税法が改正され市税であつた自転車荷車税が廃止されその代りに財源の穴うめとしてタバコ消費税の税率引上げ、および軽自動車税が新設されたのに伴い市税条例の改正となつたものです。みなさんに直接関係のある軽自動車について説明いたします。

軽自動車は次のような分類によつて新年度から課税されます。（年額）

1原動機づき自転車

イ総排気量が〇、〇五リットル以下のもの又は定格出力が〇、六キロワット以下のもの　五百円

ロ総排気量が〇、〇五リットルを超え〇、〇九リットル以下のもの又は定格出力が〇、六キロワットを超え〇、八キロワット以下のもの　八百円

ハ総排気量が〇、〇九リットルを超えるもの又は定格出力が〇、八キロワットを超えるもの　千円

2軽自動車

イ小型耕耘機　六百円

ロ大型耕耘機　八百円

ハその他　千五百円

右のうち耕耘機はいままで十万円以上のものならば固定資産税の客体として課税されていましたがこんどの改正で軽自動車税の客体に移されましたので耕耘機をもつておられる農家の税負担は大分軽くなりました。例をあげて申しましよう。大型の耕耘機ならば大体取得価格は二十四万円、これを固定資産税として納めると、初年度で大体二千八百九十円、翌年は二千八十円、三年目で千四百九十円、これに修繕改良費などを入れゝば最低七千円以上になるわけです。これに対し軽自動車税では大体七年間使用できるものと仮定して五千六百円、差引き千四百円の軽減となります。特に勝山市は耕耘機に対する課税は、折も折、農業の機械化ないしは合理化が叫ばれている時代に地方税の標準税（大小一率に千円）は適当でないとの意見が議会と理事者において一致し大型で二百円、小型で四百円切下げを断行、他市では全く類例をみない最低の税率を制定したわけであります。なお耕耘機は市内に二百三十四台（昭和三十三年五月一日現在調）あります。

3二輪の小型自動車　二千五百円

4三輪又は四輪の小型自動車のうち軽自動車に属するもの▽　三千円

△次に本件を別の角度からみてみましよう。すなわちこんどの地方税法の改正によつて市の台所の具合は果してどうなるか、ということです。この問題はみなさんに直接ひゞくものではありませんが市民である以上、市の台所に間接的に関係があるわけです。もと／＼自転車荷車税は大衆課税で租税政策としては必ずしも良策とは言えません、がしかしたゞでさえ財政がひつ迫している地方自治体に対しこれを廃止することは市自体としては全く痛しかゆしのおもいでした。即ち昨年の予算では自転車荷車税として二百二十一万円の収入があつたのですが、この税が廃止されましたのでこれだけ収入減となるわけです。そこでこれの穴埋めとして政府はタバコ消費税の二パーセント引上げと軽自動車税を市税として新設したのです。結果的に申しますとタバコ消費税の二パーセント引上げにより百六十八万円、軽自動車税で七十万円〆て二百三十八万円で改正前より一応十七万円増収となります。がしかし細部にわたつて検討しますと新設の軽自動車税の中には既に原動機づき自転車税として、又耕耘機は固定資産税として課税されているものも含まれておりますので、これらの合計五十七万円を右の二百三十八万円から差引きますと、百八十一万円、これを改正前にくらべれば四十万円収入減となり市自体としては今度の改正は余り歓迎すべきものではなかつた事になる訳。しかし不足分は地方交付税で充当されるとのことです

追加更正予算

おもな使途は市役所費で市庁舎落成祝賀行事費に六十万円、岡敷地整地工事百四十三万円、水路新設などで二百三十六万四千円、教育費では鹿谷校便所改築工事追加として十万円、選挙費で五十一万六千四百円、合計二百九十八万四百円、財源は地方交付税二百万円、国庫支出金五十一万六千四百円、繰越金四十六万四千円。

選管委員に天立氏

従来の選挙管理委員の定数は三名でしたが若し事故あるいは病気で一名欠けますと委員会がひらけず運営上妥当を欠くので四名に増やし、たとえ一名が欠席しても委員会を開きいろ／＼のことを決めることができるように改正された[illegible]申上げたように一名増員選挙をしたわけです。現在選挙管理委員は、藤井寛治氏（委員長）、鳥山忠敬氏、川村与門氏それに新任の天立満氏の四名です。

遺族年金

弔慰金の請求はすみましたか

早くしないと時効消滅

軍人、軍属の戦傷病者戦没者の遺族に遺族年金や弔慰金等が支給される法律は昭和二十七年四月一日から施行されたのでありますが、この法律は施行の日から七年間、つまり明年（昭和三十四年）三月三十一日までに請求手続きを取らなかつた方は時効によつて請求権を捨てたことになり、自動的に請求権が消滅してしまいますので既に受給せられていますす方は必要ありませんが、特に次のような立場の御遺族の方で、いまだ一度も請求手続をしていない方は至急市役所民生課まで申出で早く請求手続きをして下さい。

一、戦病死した証拠資料が揃えられないために請求をあきらめておられた御遺族はありませんか。

二、遺族は死に絶えたからと思つておられる関係者はありませんか。

弔慰金（五万円又は三万円）の貰える遺族の範囲が法律で拡められ三親等の叔父、叔母、甥、姪にまで支給されることになつています。

三、遺族の中で戦災、震災水害等で所在不明になつているような関係者はありませんか。

四、戦没者の妻や子で婚姻又は離婚或は養子縁組離縁された方、又は戦没者の父母で離婚のため請求権がないと思つておられる御遺族で戸籍上むずかしい関係にある方は念のため御遠慮なく御相談下さい。

五、このほか種々の事情にて請求を遅くされておられる方や判断仕難くして不審に思われておられる方も是非一度お尋ね下さい。

総選挙をふりかえって

第二十八回目の衆議院議員総選挙は去る五月二十二日全国一斉に行われました二大政党下はじめての選挙であること、さらに外交、経済政策など極めて重要な意義を有しているものだけに国民の関心も強くこれを裏書きするように平日の投票日でありながら投票率は戦後最高の七十七パーセントという新記録をつくりました。一方わが勝山市においても当日の有権者総数二万一千五百二十九人（男一万五人、女一万千五百二十四人）のうち八十二パーセント、一万七千七百二十八人が〝われらの代表〟を選びました。以下当市における総選挙の結果についてご参考に申上げてみたいと思います。

前回を下廻る投票率 八二、三パーセント

投票日こそ有権者が日頃国政に対しての考えを選挙を通じて表明する唯一の機会です。投票率が高いからといつて必ずしもいゝ選挙をしたとはいちがいに申せませんがともあれ民主々義国の有権者としては、のぞましい政治的態度といえましよう。

前回（昭和三十年二月）は男八八、四%女七八、四%、平均八三、四%でしたが今回は、男八四、九%、女八〇%、平均八二、三%で前回より一、一%下廻つています。これは猫の手もほしい農繁期であつたことが致命的な原因と考えられます。又こゝで考えなければならないことは何時の選挙でも女の方が男より低率であることです。各町別の投票成績は次のとおり

	男	女	平均
勝山	八五、五	八四、五	八四、五
平泉寺	八〇、五	六七、九	七四、一
村岡	八七、〇	七三、六	七九、八
北谷	八五、〇	七九、六	八二、三
野向	八四、一	七〇、八	七七、一
荒土	八五、七	七六、一	八〇、五
北郷	八八、五	八七、三	八七、八
鹿谷	八〇、三	七四、四	七七、〇
遅羽	八六、六	七八、三	八二、二

北郷第三投票所 投票率百%の新記録

棄権防止運動の御協力に感謝

二十三投票所のうち最高の投票成績をあげたのが北郷第三投票所（岩屋）の男で実に百パーセントの新記録をたてました。最低は野向第一投票所の女で六八、一パーセントでした。しかし前回の最低勝山第四投票所（一本松）女六一パーセントよりは高率でしたが……

効を奏した棄権防止運動

投票当日市内の婦人会、青年団の方々が主体となつて自動車六台で市内をくまなく棄権防止運動をしてくださつたお蔭で案んぜられていた投票率もどうやら県下標準（八三、九%）のところまでこぎつくことができました。お忙しい中をご協力くださつたみなさんに対し厚くお礼を申上ます。また市選管もリーフレットやポスターをくばる一方座談会を開くなど数々の公明選挙の諸行事を公民館とタイアップして実施しました。このなかで特に人目をひいたのが猪野瀬公民館前の〝公明夫婦〟のワラ人形。カスリの野良着にスゲ笠をかむつて公明選挙のスローガンをタスキがけしたこの公明夫婦は大きさがちようど等身大なので本物の人間そつくり。これがため道ゆく人の足や車をとめてトンダさわぎをおこしたエピソードがあるなど〝公明夫婦〟のもたらした効果はなか／＼大きかつたようです。棄権防止――これもたしかに大切な公明選挙運動のひとつです。だがしかし忙しい選挙管理委員会などがこのような〝公明運動〟をやらなくてもよい勝山市が一日もはやくやつてきてほしいものです。

不在者投票の利用者は二百四十九人

利用された人の大半は職務または業務によるもので次いで病気、旅行などの事由によるものでした。この不在者投票について〝病人の在宅投票はできないか〟というご質問が相当ありました。この制度は以前に法律で認めていた時代もありましたがいろ／＼のへい害がありましたので廃止になり現在は指定病院（当市では勝山総合病院のみ）のほかはできないことになつておりますから念のため申添えておきます。

無効投票をなくそう

投票総数の〇、五パーセントを占める無効投票は八十九票。この内訳は

候補者のだれに書いたのかわからないもの	二九票
白紙投票	二四票
候補者でない人の名を記入したもの	二十票
二人以上の候補者の名前を書いたもの	七票
その他	九票

これらの中には文字ともいえず画ともいえないものがありましたが、こういう人はおそらく文字を書けないのでしよう。それとも忘れて書けなかつたのでしようか。このような人のために代理投票という制度がありますから文盲の人はこれを利用してくださいこんどの選挙でも文盲のため代理投票をしたものが百七十四人もおりました。

最高裁国民投票……

一枚の選挙公報で裁判官の適否を審査投票することの制度は現実的にいつて果して妥当なものでしようか。その上投票の仕方が有権者のみなさんに十分わかつてもらえなかつたため無効投票が千九百五十八票（投票総数の一一%）もでました。制度の存否に対する議論、投票の仕方に対する技術的な問題等。とにかくもう少し考えてみなければならない問題ですね。

選管からチョットおねがい…………

投票日あるいはその二、三日前になると「入場券が来ない」「名簿から落ちている」という電話が矢継ぎばやにかゝつて職員はてんてこまい。入場券は名簿にのつている人だけに交付しますが転住してもその住所変更の届けもなく区長さんへの連絡もないので入場券は宙に迷い関係者に手数をかけることがしばしばありました。転住されるときは区長さんそして住民登録（戸籍課）の届けをわすれずにして下さい新有権者は補充名簿の申請を期間内にわすれずにして下さい。あとから「なんとかしてほしい」といわれても法律上できませんからこの点よく注意してください。

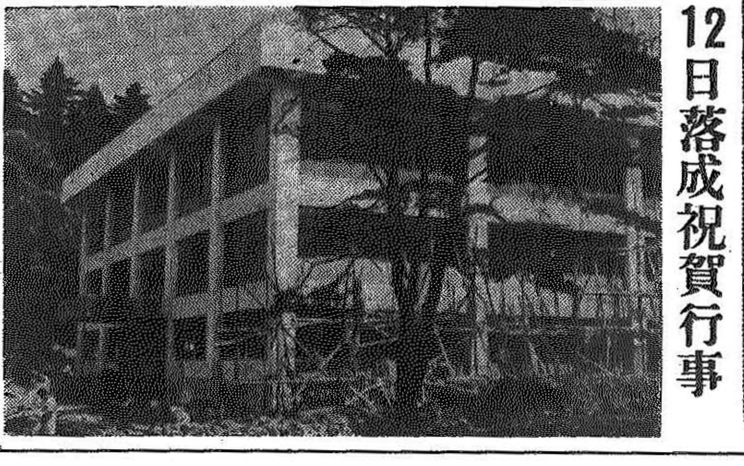
市政の殿堂

新市庁舎近く完工

七月11、12日落成祝賀行事

市制の殿堂――新市庁舎建設工事は去年の九月、勝山城跡に総工費約六千万円で着工いらい工事は予定どおりすゝみ六月中に完成致します。

新市庁舎は現庁舎（旧勝山町役場）より大体二倍半ぐらいの大きさで延六百六十五坪（敷地千五百坪）地下一階、地上三階建の鉄筋コンクリートづくりで外装はクリーム色でなか／＼スマートでしかも合理的にできています。又二十二メートル（約七十二尺）もある消防用望楼も付設されており一望の景観は実にすばらしいものです。七月十一日から二日間にわたつて落成祝賀行事が行われ、十一日午後二時から五時まで十二日は午前九時から五時まで市民のみなさんにも公開いたしますからぜひ一度「わたしたちの市役所」をみて下さい。このほか各階の見取図や工事の特色などについては次号でくわしく申上げます。（写真は白亜の新市庁舎）



八月初旬に試験送電

壁倉発電所建設

市の台所をうるおす固定資産税

北陸電力では九頭龍水系に大野、勝山両地方にまたがって三つの発電所を昨春から建設してきました。このうち最大の出力（二万五千キロ）をもつ平泉寺町壁倉発電所は五月末日で全工程の八割八分方できあがりはやくも八月早々には試験送電が始められることになりました。

この発電所は地下十メートル掘下げ上流の七板発電所の水を高さ三十三メートルの裏山から直径三、七メートルの鉄管（二本）を通して水車に落されるという全国でも珍らしい地下発電所です。

写真のようにビルディングを思わせるような建物もほとんど完成し、七板発電所（大野市）からの導水路延べ二キロも九割方おわり近日中に発電機、水車などの機械設備の取付けにかゝり、秋には完成する運びとなりました。

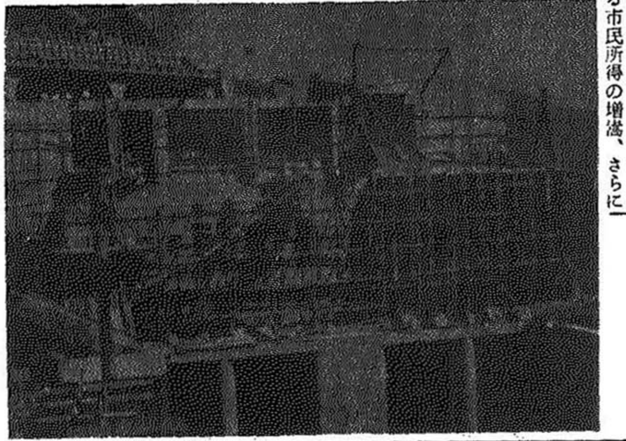
総工費はなんと二十数億円で文字どおり当地では神武以来の大工事です。又五月末まで働いた人夫は延べ四一万八千人というぼう大な数です。壁倉部落は発電所ブームに乗ってさながらチョットしたマチのようなにぎやかさで建並ぶ仮アパート、そして数知れぬいろ〳〵な自動車や機械、その雑音。全く勝山市内では珍らしいマチに変ってきています。

× ×

壁倉発電所が完成すれば市では初年度で大体八百万円、数年後には千五百万円前後の固定資産税が市の台所をうるおしてくれますので、市では全くエビス顔。

× ×

しかし発電所建設にあたって市の努力もみのがすことはできません。問題の用地買収にあたっては本紙でもお知らせしましたように北電は田五百円、畑三百円山林その他百五十円（坪当り）しか所有者に出さないので地元の方と買収費をめぐって対立、そこで市が仲に入って坪当り田千五百円畑九百円、山林二百五十円原野二百円と決め北電との買収費の差額を市で負担することに決め漸く順調に工事がすゝめられたわけです負担額はしめて約七百万円で潰地は約二万一千七百余坪なぜ市はこのように北電に協力したかと申しますと大局的に考えて大口償却資産が建設されゝば、これに伴って相当の固定資産税が入り市の有力な財源となるばかりか、人や物の使用による市民所得の増満、さらに発電所の水を分けてもらい市内農家の灌漑用水に利用するなど数々の利益が考えられたからです。



（写真は完工近い壁倉発電所）

栄ある表彰に輝く笠川舘長

抜群の公民舘活動を称えて

第七回全国公民舘大会は去る六月三日から三日間にわたって鳥取県米子市でひらかれました。この席上猪野瀬公民舘長笠川資氏（四一）は多年にわたる公民舘活動の功績は極めて顕著で他の模範とするものであると、全国公民舘連絡協議会会長から、本県でたゞ一人表彰されました。

笠川氏は昭和十四年四月旧勝山町役場に奉職後昭和二十四年二月認められて勝山公民舘主事として勤務し戦後その重要性が叫ばれてきた社会教育に心血を注いで活躍、同二十七年十月には同舘長代理を勤め、一昨年勝山公民舘の分舘であった猪野瀬公民舘の独立と同時に舘長に就任。管下の市民と手をとりあいヒザをつきあって明るいマチづくりに尽力し、創案の″婦人学級″ぞうきん学習″などは県下でも知らぬ者はないくらい。また同舘が発行している猪野瀬写真ニュースは県下のコンクールで入選するなど社会教育活動では群を抜いており管下の市民からも「笠川さんがきてからマチも変ってきた、しゅうとめと嫁の関係も実になごやかになった」と喜ばれているくらいです。

笠川舘長

これからの勝山市

旺盛な事業意欲が先決

新企業には市の助成も考慮

概況

昭和二十八年九月、町村合併促進法が実施されました。この法は合理的に地方自治が健全な発達をすることを目的としております。勝山市もこの法に従って発足しました。我々はこの法の趣旨に副うよう努力し、良い市を建設しなければならないと存じます。そのためには新しい希望と意欲によって新興工業設立について創意工夫し、これが実現に努力することが一番大事なことかと存じます。申す迄もなく当市は繊維工業以外に特にこれという工業も少ないので、何とかして新しい工業等の興ることが期待されます。

工場誘致

市制発足当時「工場誘致」問題が人々の話題になりました。然し現実は仲々左様に簡単に参りません。兎に角その都市が工場設立に適しているか、どうかはその立地条件が大きな問題点となります即ち気候風土、交通運輸資源の有無、労力の確保です。当市の諸事情を考へて見ますと四季を通じて雨が多く冬は積雪一米以上も積ることが稀でありません。又交通、運輸の便についても決して他の諸都市に比べて優れているとは申せません。それに工場では原材料製品の運送等が激しく行われますので不便な地には工場は設立されません。尚当市には現在のところではこれといった原料資源もありませんので工場誘致は甚だ困難で期待は持てないでしょう。

儲ける事によって

鉱工業に於ては他の産業に比べて利益を得ることが、最も大切でありますが何故なれば金融、或は予想もしない欠損事が多いことのために、経理の面で余裕がなければ工場経営は不可能だからです。工業に於ては個人とは違って取引の相手方が信用を重く見てくれない実情です。兎に角儲けることが経営の生命といへませう。以上の様な訳で工場の設立は利益を挙げるに一番適した地が選ばれるのは当然です。若し当市内に工場設立が予定された場合用地関係者は余り無理な注文をしないで出来る限り企業の育成に協力することが必要と存じます。近頃の様に工場の操業は分業組織となり技術が進歩して参りましたので技術者を求めることも仲々容易でありません。だから関係者は企業の育成に協力することに留意しないと企業は成り立ちません。何れにせよ企業を経営するには旺盛な活動力と企業意欲が最も大切なことです。

強い事業意欲

どんな鉱工業の経営も強い企業意欲が無かったならば成り立ちません。然し資本、設備、労力等は絶対に必要であることは無論のことです。既に述べました如く当市に工場誘致が期待されないので当市の人々の中で誰かゞ繊維以外の工業を創立することが切に待望されます。

市の助成方策

新しい企業の設立は大変困難なことでありますが兎に角この際斯様な困難な事業を行うことに熱心で自信を持ち事業を行う人々に対し市は事情の許す限り、これが育成に援助することを考へています。その援助の範囲ですが、その工場で家族以外の使用人を常時三人以上を使用していることを条件として或一定期限の固定資産税の減免、その他その事業の進展するに必要なことを支援して行くことであります。尚この育成援助方針は実際に問題が発生した場合に確定されましょう。

むすび

以上簡単に述べましたが当市の産業界に新規事業創設という輝かしい事業が発生することを心から願っていることを了解して戴きこれが実行されることを期待して止みません。尚斯様な問題について相談事があれば市商工課へ御申出下さい。お待ちしております。

（市商工課 伊藤）

気をつけよう

人は車に、車は人に

交通機関の発達に伴い交通事故は年々増加の一途をたどり、昭和三十二年における全国の交通事故発生件数はなんと十四万六千八百三十三件、死亡者は実に七千五百七十五人、負傷者は十二万四千五百人というおどろくべき数を示しています。

勝山市においては幸に交通事故は割合に少く、それでも十件ありました。

一昨年より六件減っており年々発生件数が減っていく傾向にあることは誠に喜ばしいことです。しかしながら一方においては依然として交通違反を犯すものがあとをたたず、昨年中勝山署で扱ったものには

検挙	一、〇三九名
違反カード交付	五二五名
警告書交付	六五二名
免許証記入	三六八名
説諭	二、〇三〇名

があり、まだ〳〵市民の自覚は充分だとは申せません。六月一日から十日間勝山署では大々的に交通事故防止の催しや座談会をひらきましたが、この期間中に限らず交通事故防止に一人一人が気をつけてください。

▽交通安全かぞえ歌△

一つとや
人が道路を歩くとき〳〵
車は左、人は右〳〵
二つとや
踏切とおるそのときは
左右よくみて通りましょう
三つとや
みなさん互に注意して
正しい交通いたしましょう
四つとや
四つ角通行するときは
前後左右に気をつけて
五つとや
いつも通る自動車とて
気安くするな気をつけて
六つとや
無理と油断は事故のもと
互にムリはやめましょう
七つとや
なんぼ急いでいるときも
道路の横断気をつけて
八つとや
やめてほしい道での遊び
注意しましょうけがのもと
九つとや
転んであぶない街の道
あわてず急がず気をつけて
十とや
尊い生命財産を
交通事故で失うな
家中みんなが揃って
うたいましょう。

（勝山警察署）

力作を募る!!

写真コンテスト

観光と産業紹介

このほど市および観光協会では、新市庁舎落成を記念して、近代的なセンスをとり入れた観光と産業に関する紹介リーフレットをつくることになりました。私達の美しい郷土を広く全国に紹介するにふさわしい力作を左記のとおり皆さんから募集することに致しました。どうぞ奮って多数ご応募下さい。

☆応募規定☆

題材 市内の観光及び産業紹介にふさわしいものにして、既に撮影済のものでも未発表のものは結構です。（例えば、弁天桜、長山公園、平泉寺、スキー場等の各観光地、機業工場、勝山たばこ等の各産業、佐義長、こけし人形等の各種行事民芸品等）
使用材料 自由
サイズ 四ツ切（展示会終了後お返しします）
〆切 六月三十日
届先 市役所商工課又は勝山写真クラブ事務所
発表 七月中旬、新市庁舎内及び福井新聞紙上
その他 入賞作品の版権は主催者に帰属し、入賞通知を受けた場合は直ちにネガ及びキャビネ版を提出のこと
賞 推薦一名 賞状及び賞金（市長賞二、〇〇〇円）福井新聞社賞
特選二名 賞状及び賞金（観光協会長賞各一、〇〇〇円）福井新聞社賞
入選五名 賞状及び賞金（市長賞各六〇〇円）福井新聞社賞
佳作十名 賞状及び賞金（観光協会長賞各三〇〇円）福井新聞社賞
共催 勝山市 勝山観光協会
後援 福井新聞社 勝山写真クラブ 勝山商工会議所

明るい生活展へ

お出で下さい

◇とき 六月二十日から二十三日まで、毎日午前九時から午後五時まで
◇ところ 勝山精華高等学校
◇展示会 健康に関するいろ〳〵の標本など一千点
◇映画班 社会教育、環境衛生に関するもの二十巻
◇講演 優生遺伝、食生活の改善、寄生虫の駆除、性病の予防、実行しやすい受胎調節など（たゞし入場者により講演内容が変ることがあります。）専門講師十名
◇入場料 一般七十円、団体（十名以上）五十円学生団体、高校生二十円、中学生十円
◇主催 厚生保健協会、勝山市、勝山市教育委員会

無料巡回診断

みていたゞいたら

勝山病院に整形外科新設

勝山総合病院ではことしの四月から整形外科を併設、すでに診察をはじめていますが、これを広く市民のみなさんに認識していたゞくため同院では次の日程により無料巡回診察を行うことになりました。

みなさんの中で不幸にしてケガ、神経質、カリエス、小児マヒ、生れつき顔、姿、形の異常などでお困りの方がございましたら、この機会にみていたゞいたら如何でしょう。お医者さんは同院の整形外科、勝木道夫先生です。

勝木先生は大阪大学、金沢大学で整形外科を十年近く研究された新進気鋭のドクターです。

日程

六月十八日	村岡小学校
十九日	三室小学校
二五日	鹿谷小学校
二六日	野向小学校
七月二日	荒土小学校
三日	北郷小学校
九日	北谷小学校
十日	平泉寺小学校

時間はいずれも午後二時から四時まで。

なお整形外科についてのおはなしもありますから診察を希望しない方もご聴講くださいますように

【訂正】本紙第五十三号の一面記事〝区長名〟のうち鹿谷町西遅羽口旭正は旭政の誤りでしたからお詫びかたがた訂正します

◉戦後七回目の総選挙が終りました。投票率が前回より低くかったのですがこの際に、選挙の権利と義務の重大なことを深く反省しなければならないと思います。

◉勝山公民舘が新市庁舎前整地のため市役所の二階に移りました。